

地域づくりセミナー 第2回目

「人口が減っても元気なまちでありつづけるために」

～「まちの将来像と夢を持ったまちづくり」～

令和元年 11 月 6 日 18:00～21:00

本別町体育館 2 階中競技室

1. 開 会

高橋町長あいさつ

2. ワークショップについて

前回の振り返りと今回の方向性

3. 講義 北海道田舎プロデューサー 大山 慎介 氏

「この5年ですべきこと、したいこと」

～ まちの魅力と課題を踏まえ、具体的に考えるための視点・ヒント ～

4. グループ討議 「本別の近未来はこうあるべき」

19:05～20:05

5. グループ発表

20:05～20:45

6. 講師講評

20:45～21:00



この事業は公益財団法人北海道市町村振興協会（サマージャンボ宝くじ）の助成を受けて実施しています。

ワークショップの実施について

19 : 05 ~ 20 : 05

1. ルール・目的

相手の意見を否定しない。尊重する姿勢で。

オープンな雰囲気の話し合いからアイデアを出し合い、グループ内で思いを共有する。

今回は 10 年後のまちづくりには何が必要であるのかをワークショップで討論した上で、先ずはこの 5 年で何をすべきか、可能な限り具体的に考えてみる。

※次回の最終のワークショップでは、本日の他のグループの意見も参考にしながら、具体的な事業提案へと繋がります。

2. 自己紹介 (3 分)

前回、参加していない人もいますので、みなさんのお名前を

3. 今日の進行役はだれ？

ワークショップの司会を決める

4. 個人ワーク (5 分)

シートに自分の思いを書いてみる

5. グループワーク (52 分)

① 個々の思いを発表する (20 分)

② グループとして、どの分野に取り組むか、1 つか 2 つに絞る。

③ 選択した事柄について思いを共有して豊富化する (32 分)

④ 発表者を決める

5. グループ発表